

JSR株式会社紹介

あなたに、すてきな化学反応を

～技術系～



JSRはBtoBの化学メーカー

様々な所でJSRの「素材」が使われています



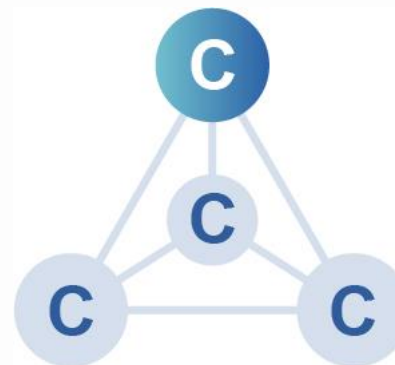
Materials Innovation

マテリアルを通じて価値を創造し、
人間社会（人・社会・環境）に貢献します。

経営方針

変わらぬ経営の軸 ステークホルダーへの責任

行動指針



CHALLENGE（挑戦）
COMMUNICATION（対話）
COLLABORATION（協働）
CULTIVATION（共育）

JSRの会社概要



設 立	1957年（昭和32年）12月10日
資本金	233億7千万円（2021年3月時点）
売上収益(連結)	4,466億9百万円（2021年3月期実績）
株 式	東証1部上場（コード 4185）
従業員数	9,278名（連結、2021年3月31日時点）
拠 点	東京（本社）、 四日市工場・研究所 、 筑波研究所 、 JKiC 、 JSR BiRD 、 千葉工場、鹿島工場、名古屋ブランチ、その他海外43拠点
主な事業内容	 デジタルソリューション事業 （半導体、ディスプレイ、 エッジコンピューティング）  ライフサイエンス事業  エラストマー事業、合成樹脂事業

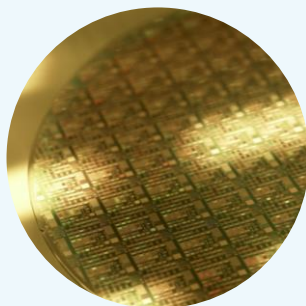
VISION

サステナブル（持続可能）な成長を目指し、すべてのステークホルダーに価値を創造する あらゆる環境変化に適応するレジリエント（強靱）な組織を作る

事業ポートフォリオ

デジタルソリューション（特に半導体材料事業）、ライフサイエンス事業がコア事業

DIGITAL SOLUTIONS



LIFE SCIENCES

エラストマー事業の譲渡とJSRの今後

2022年4月にエラストマー事業譲渡を決定→祖業を手放す決断力のある企業

当社のエラストマー事業の会社分割(吸収分割)及び 承継会社の株式譲渡(子会社等の異動)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の子会社として新たに設立する日本合成ゴム分割準備株式会社(以下「日本合成ゴム」又は「承継会社」といいます。)に当社のエラストマー事業(以下「エラストマー事業」といいます。)を吸収分割の方法により承継(以下「本吸収分割」といいます。)させた上で、当該承継会社の全株式をENEOS株式会社(以下「ENEOS」といいます。)に譲渡すること(以下「本件取引」といいます。)を決定し、本日付で、ENEOS との間で株式譲渡契約書を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本株式譲渡については、国内外の競争法その他の法令等に基づき必要なクリアランス・許認可等の取得が完了することが条件となります。

また、本吸収分割は、新設する当社の完全子会社への会社分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

2021年5月11日適時開示資料より

デジタルソリューション事業
(半導体、ディスプレイ、
エッジコンピューティング)

ライフサイエンス事業

エラストマー事業

合成樹脂事業

その他事業

事業譲渡

エラストマー事業は新会社に承継され、JSRはエラストマー事業に関与しない形になります(2022年4月以降)。

今後のJSRは、デジタルソリューションとライフサイエンスを中心とした事業に注力していきます。併せて、新事業創出に向けた活動を継続していきます。

※現時点ではまだ不確定な状況であるため、大変申し訳ありませんが、詳細はまだお話しできないことをご了承下さい。順次HPなどで公開してまいります。

JSRのグローバル展開

11カ国、43拠点において、グローバルに事業展開を行っています。

海外売上率

58%

欧州

- ハンガリー
- ベルギー
- ドイツ

インド

ニューデリー

アメリカ

- サニーバール (CA)
- シンシナティ (OH)
- ホワイト・プレインズ (NY)
- オルバニー (NY)
- ポートランド (OR)
- ダーラム (NC)

台湾

台中 新竹

韓国

ソウル
オーチャン

中国

上海 天津 北京
広州 佛山 香港

東南アジア

- タイ
- インドネシア

日本

汐留 四日市 信濃町
筑波 川崎 千葉 鹿島
名古屋 大阪 川崎 佐賀

様々なトップシェア製品

独自に培った高分子技術を活かし、様々な製品でトップシェアを確保しています。



国内市場

第 **1** 位



世界市場

トップシェア製品

エラストマー事業



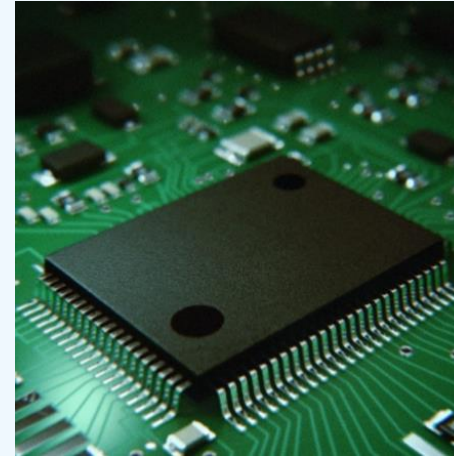
合成ゴム

合成樹脂事業



ABS樹脂

電子材料事業



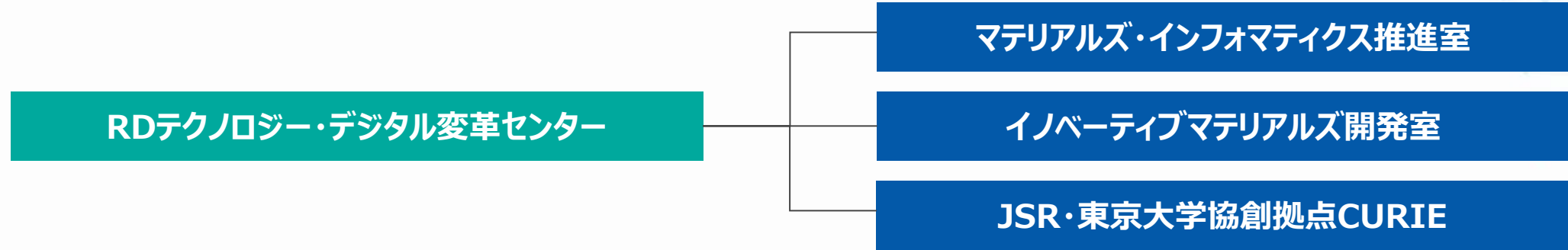
フォトレジスト

ディスプレイ材料事業



配向膜

RDテクノロジー・デジタル変革センター



マテリアルズ・インフォマティクス推進室

理論化学を活用し、新たな材料開発の手法を具現化

イノベーティブマテリアルズ開発室

新たな事業創出を視野に、高度な機能、特性を有する材料開発を行う

JSR・東京大学協創拠点CURIE

JSR 製品の機能発現原理を深く理解し、サイエンスに基づく、理論と化学の融合による非常に高い差別化能力を有する製品開発を推進する

JSRの次世代技術、製品、サービスの創出

充実の福利厚生

働きやすさ向上のための制度

- フレックスタイム制度
- 在宅勤務制度
- 育児休業制度
- 看護休暇
など

人材教育制度

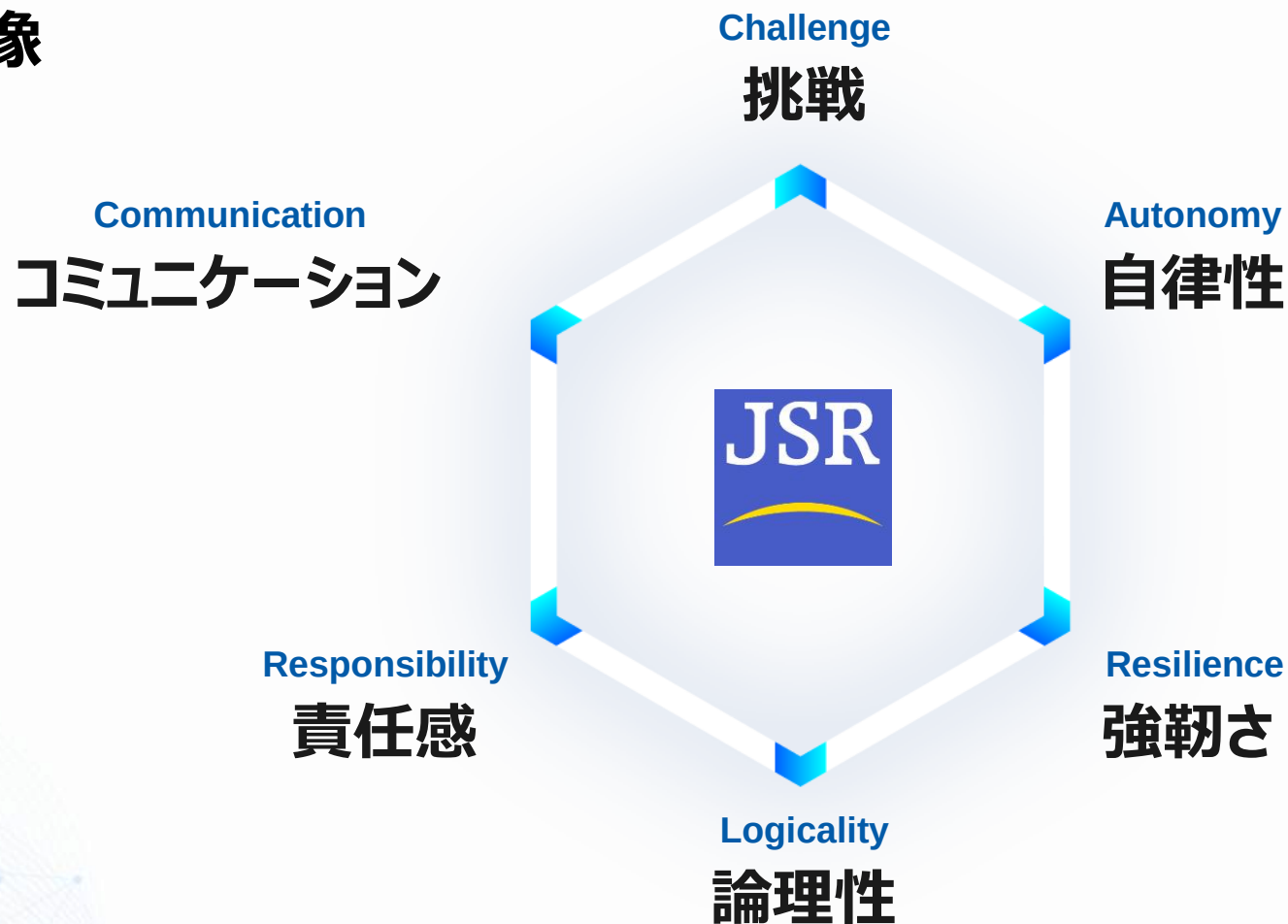
- 社員教育プログラム
(高分子科学, python…)
- 整備された教育施設
- 通信教育
- 海外研究派遣
- 短期語学留
など

福利厚生設備

- 独身寮（四日市）
- 社宅（四日市）



求める人物像



- ・ 環境変化に柔軟に対応し、果敢にチャレンジし続けてイノベーションを起こせる人材
- ・ 多様な価値観を受け入れ、高い自律性とプロ意識を持ち、グローバルに活躍できる人材

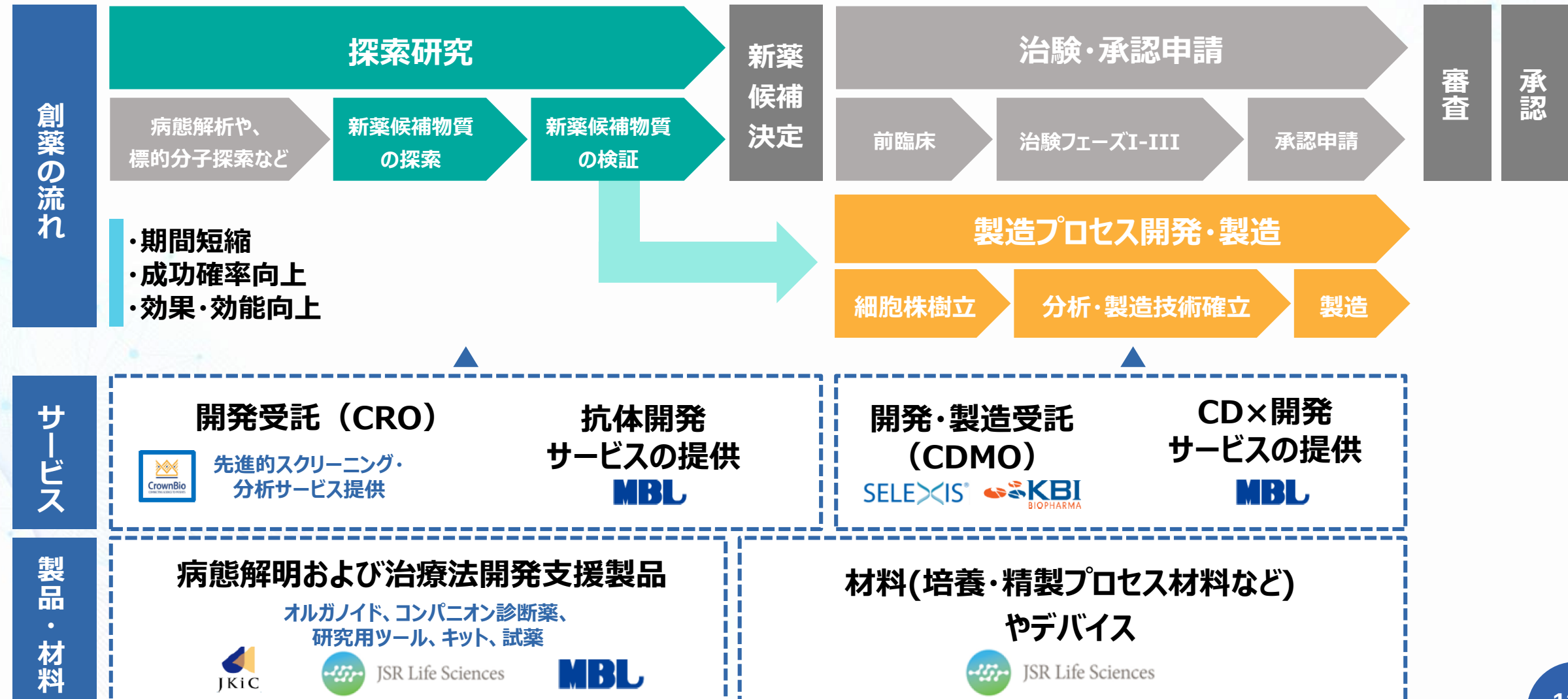
専攻別に見るJSRの材料・技術

多様な分野を横断しながら材料合成・評価のサイクルを回し、より良い製品開発を行っています。



ライフサイエンス事業の展開

開発受託、製造受託、診断薬、バイオプロセス材料 の分野で事業展開中。



ライフサイエンスの開発拠点

筑波研究所

(東京都信濃町)



診断用粒子
バイオプロセス材

JSR・慶應義塾大学 医学化学 イノベーションセンター (JKiC)

(東京都信濃町)



次世代医療技術
バイオ材料

化学×バイオ×
インフォマティクス

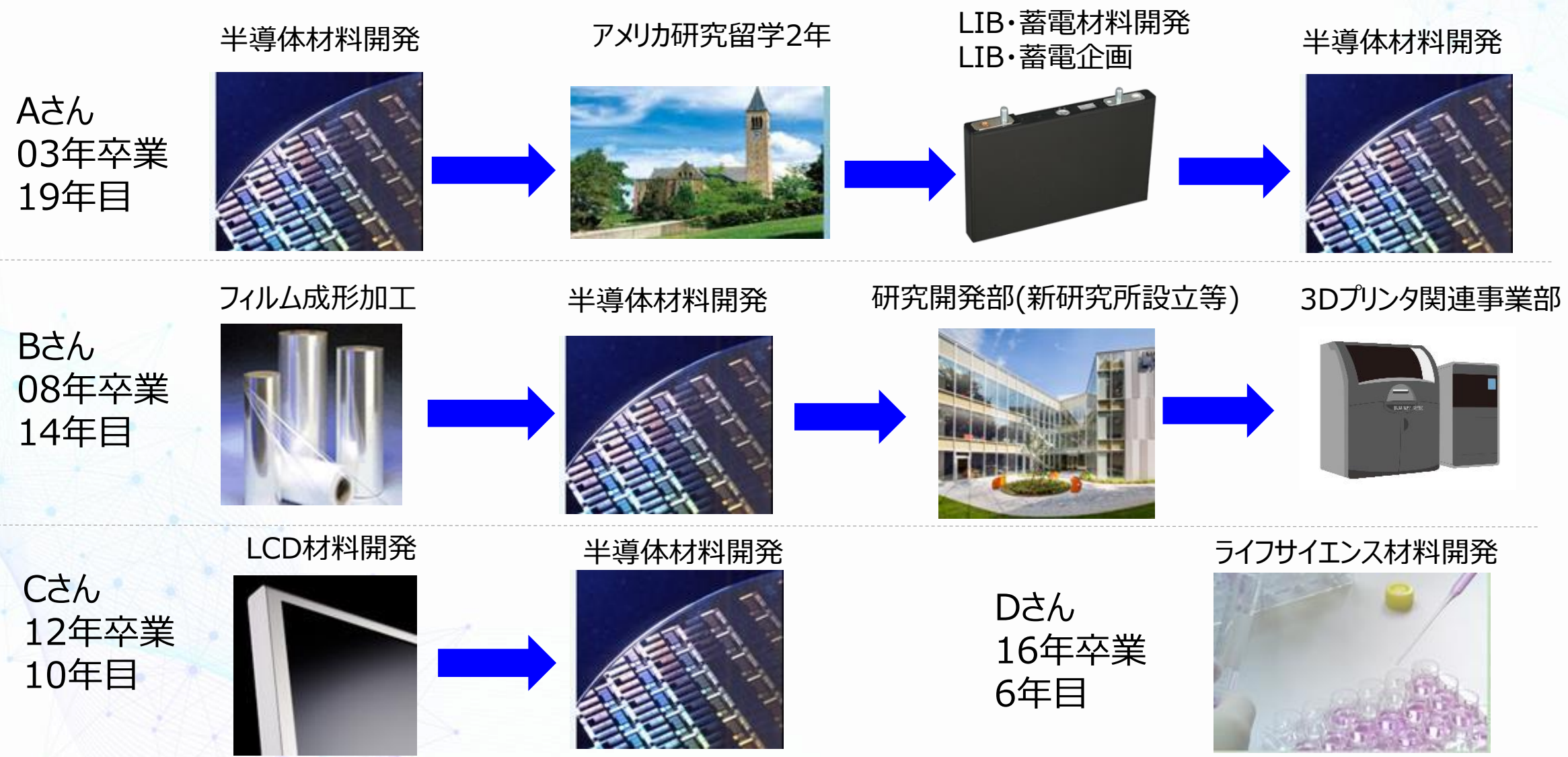
JSR Bioscience and informatics R&D Center (JSR BiRD)

(神奈川県川崎市)



次世代医療技術
バイオ材料

化生系出身者のキャリアパス例



ご清聴いただき、どうもありがとうございました。

あなたと今後またお会いできることを、社員一同楽しみにしております。



JSR株式会社

◆◆◆ マイページ登録はこちら ◆◆◆

https://job.axol.jp/pm/s/jsr_23/entry_1725200911/

